

理研シンポジウム

第21回 分析・解析技術と化学の最先端



日時：2023年12月12日(火) 12:55-17:30 参加費：無料 意見交換会：17:50- 第一食堂
会場：理化学研究所 鈴木梅太郎記念ホール (和光市広沢2-1) (会費：4,000円, 学生2,000円)

触媒設計による選択的・効率的な合成反応の開発

イリエシュ ラウレアン (理研CSRS)

NMR計算を利用した新規天然物の構造解析

深谷 圭介 (富山県大工)

絡み合った構造を持つ分子の合成と解析

徳永 雄次 (福井大・工)

MS/MSによる天然物構造解析

—失敗あるいは失望の経験から学んだこと—

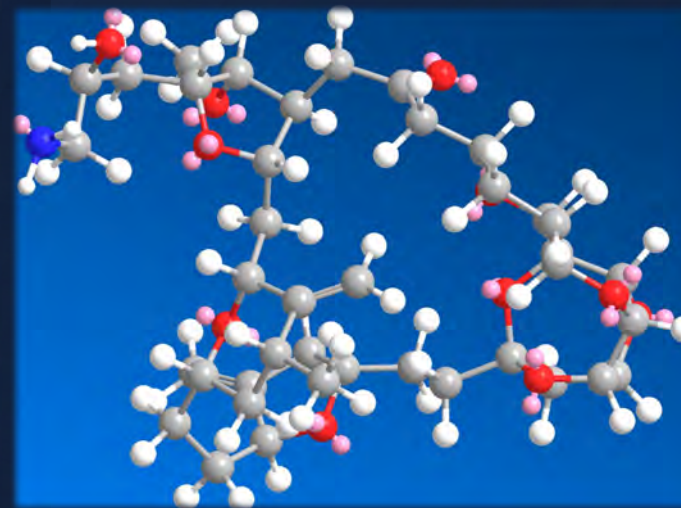
中村 健道 (理研CSRS)

LC-ESI-MS/MSで覗いた動物の代謝進化

本郷 やよい (OIST)

PETイメージングを推進する化学研究

丹羽 節 (九大院薬)



参加申込・問い合わせ先：

国立研究開発法人理化学研究所
環境資源科学研究センター
技術基盤部門 分子構造解析ユニット
越野広雪 E-mail: koshino@riken.jp